

たくましく 心豊かな 地球市民	瞳かがやく 附属松本中の子ら  <h1>すずかけの森</h1>	令和6年5月7日(火) 信州大学教育学部 附属松本中学校 学校だよりNo.2
-----------------------	---------------------------------------	-------------------------------------------------



新緑がまぶしい季節となりました。附属中にも元気な生徒たちの声が溢れています。学び合いの中から生まれる明るい声、体育館に響き渡る歌声、朝や放課後に交わされる挨拶や、休み時間の友との会話。様々な声の中から笑顔が生まれ、附中全体が活気に満ちています。

## 附属松本中学校の伝統とは ～～校長先生のお話より～～



これは何でしょう。

★門柱…校舎が現在の位置に建てられたのは昭和45年である。それ以前、この場所には附属小学校の木造校舎があった。そのことを今に伝える唯一のものが、当時の「正門の門柱」である。

★三心…三心とは、喜心、老心、大心の3つである。昭和45年の新校舎完成に伴い、この碑も現在の位置に移され、中庭の池もまた「三心の池」と名付けられた。

★すずかけの木…大正13年に植えられたプラタナスのうちの2本。この場所はその昔、附属小学校の中庭だった。子どもたちに木陰をとという願いを込め、当時の教師たちによって植えられた。

★灯を掲げる少女

★梅の木…この場所はかつて教育実習宿舎として使っていたところである。昭和57年に生徒会の呼びかけで開墾された。翌年PTA作業で梅を植樹、現在まで大切に育ててきた。

★耐雪梅花麗（ゆきにたえて梅花麗し）経霜楓葉丹（霜を経て楓葉あかし）

★蓬麻中に生ずれば扶けずして自ずから直し

★三心の池、X階段、常に一流たるを目指せ、などなど本校には大切にしたいものがたくさんあります。建物や石碑、像、自然、言葉、こんなにもたくさんの大切なものがある学校はめずらしいと思います。

★では、附属松本中学校の歴史をたどってみます。

（附属中の歴史を紹介）

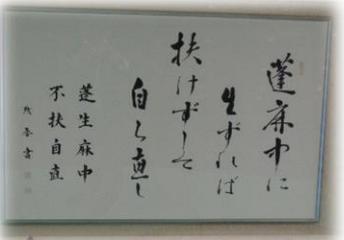
学校目標「たくましく心豊かな地球市民」

—自主・創造・愛他—

自ら求め、そのことになりきる生き方につとめる生徒

自ら考え、つくり出そうとする生き方を育む生徒

自ら省み、他を思いやり、自他ともによりよく生きようとする生徒



これまで約80年の歴史を歩んできた本校ですが、伝統とは何でしょうか。辞書的に言えば「昔から受け伝えられてきた有形・無形の風習・しきたり・傾向・様式。特に、その精神的な面」とか「前代までの当事者がしてきたことを、後継者が自覚と誇りをもって受け継ぐ所のもの」とあります。歴史をひもといていくと「三心」一つとっても当時の地域の方、PTAの方、生徒たちの思いが詰まっています。時の流れとともに形あるものは変化していくものです。「附中の伝統」を語る時、そこに流れている附中を思う心はどのようなものか、その時、その時の生徒たちが語り合っただけで確かめていくことが大切だと思います。

「自分たちが伝統だと思っていること」「他の学校にも自慢できること」みなさんは、どんなことが附属松本中の伝統だと思いますか？みなさんに聞いてみたいと思います。

### <生徒の感想より>

まず、附中には、たくさんの歴史があり、その数々がすばらしいものだということがわかりました。講話の途中で、自分たちが伝統だと思っていること、他の学校にも自慢できることがあるかという質問があったけど、今、現時点ではまだ学校をあまり知らないからなんとも言えないけど、今日あったベルボラ集会の説明の中でコレクト8といった社会に貢献できる活動も、この学校の自慢になるんじゃないかなと思いました。この1年自分がどう生活するか考える第一歩になりました。【1学年生徒】

校長先生の話をきいて、伝統に対しての気持ちが少し変わったように感じました。最初は、受け継がれていたから自分も受け継がなくてはいけないと思っていましたが、校長先生の一人一人が伝統をつくっていくという考えで、思いが変わりました。昔の伝統を受け継ぐのも大切だけど、新しく伝統をつくってあとに引き継いでいくのもとても大切だと思いました。今日の話を意識して1年間の日々を大事に過ごして行って、附中の昔からある伝統をつないでいき、新しい伝統もつくっていきたいです。

【1学年生徒】

附中の伝統は？ときかれて私は合唱が附中の伝統だと思いました。理由は讃歌や校歌はこの学校ならではのものだし、全校で協力してつくりあげるものだからです。私は附中の合唱はこの学校の誇りだと思っています。だから今の1年生や来年入ってくる人たちにも伝えていきたいと思いました。【2学年生徒】

自分が考える附中の伝統は、歌だと思っています。附中で大切にしている讃歌や応援は昔から受け継がれてきたものだと思います。これらは附中の伝統だから応援強化週間があったり、音楽集会有ったりしてそれに対して全校で意識を高めていこうとしているのだと思います。またこれに続き附中が誇れることはみんなで団結して1つの目標に向かっていこうとする意識が高いことだと思います。委員会の活動には進んで参加し、学級の時間を使って練習することもあります。これは当たり前なことではないので僕はすごいと思います。【3学年生徒】

私は附中の伝統をあまり考えずに過ごしていたということを実感しました。今後は伝統を残していくだけでなく、よりよいものにしていきたいです。自分が一番残していきたい附中の伝統は讃歌です。讃歌は古くからずっと受け継がれてきたものであり、毎年、その年の特徴が詰まっているため、この伝統を一番残していきたいです。そして他校に自慢できることは附中祭です。附中祭には全校生徒の個性あふれる作品がたくさん展示されており、附属中の「個性あふれる」をよく表していると思ったからです。これらをしっかりと残していけるように自分も3年生として頑張りたいです。【3学年生徒】

### 附属松本中の伝統とは

- ・みんなの思いが重なること
- ・今できることをひとりひとりが考えて「伝統」をつくっていく、ことが必要だと思います。

本校の歴史と伝統の重みと、そこで学ぶ誇り、貴重な機会に立ち会える喜びをわたしは感じて、1か月過ごしました。「自分たちが伝統だと思っていること」「他の学校にも自慢できること」

その伝統をつないでいくために、みなさんは、どんなことができると思いますか？

令和6年度は、一年限りです。この一年をどう過ごすか、今を大事に生きていくこと、だと思います。そして、この一年は、繰り返すことのない一年です。伝統は、後からできていくもの。そして、いつか振り返って見たときに、この1年はかけがえのないものとして感じられたら、それは結果として、伝統になっているのだと思います。そのために…

このメンバーを大事にしよう。

学級、学年、学校の仲間を大事にしよう。

一つ一つの行事、一つ一つの授業を大事にしよう。

すてきな学校をイメージしよう。

みんなで大切な一年をつくっていきましょう。



松本城清掃

ユネスコ  
スクール

音楽集會

菊づくり

附中祭

清掃

讃歌

学級総合